

ちょっといい話

ミニトマトのあれこれ

どっちが先? トマトとミニトマト

ミニトマトは、トマトから派生したものだと思っていませんか!? 実は、ミニトマトの仲間である「チェリートマト」の方がトマトより先に生まれているのです。

ミニトマトは栄養の宝庫!

同じ量で比べると、トマトよりも栄養価が高いミニトマト。とても小さいですが、たくさんの栄養が凝縮して含まれています。中でも、特に注目したいのが「リコピン」。美肌・美白効果があるほか、生活習慣病やがんの予防にも効果的です。今が旬のミニトマト。普段の食事に取り入れてみてはいかがでしょうか。

おいしいミニトマトの選び方

全体の色が均一で濃く、張りつつやのあるものが、おいしさが詰まったミニトマトです。また、ヘタにも気を付け、濃い緑色をしているものが新鮮です。

野菜室? 冷蔵室?

ミニトマトの保存方法

みなさんはミニトマトを冷蔵保存するとき、野菜室で保存していませんか!? トマトは野菜室ですが、実はミニトマトは冷蔵室がオススメです!

冷蔵保存の手順

- ①ヘタを取ってよく洗い、キッチンペーパーで水気を拭き取る。
- ②タッパーにキッチンペーパーを敷く。
- ③ミニトマトのヘタを下にして入れ、タッパーの蓋を閉めて冷蔵室で保存する。

ミニトマトを冷蔵室で保存すると、1週間程度は長持ちします。また、まだ熟していない緑色のものは常温に置いて追熟させましょう。



1.いつも明るい笑顔が溢れる構成員たち 2.先進的な取り組みとして、JAの現地見学会も開かれる 3.着果や果実の肥大促進のために行うホルモン処理。母さんたちが一つ一つ丁寧に扱う 4.JA全農が開発した「ういずOne」。発泡スチロールを使った栽培で、育苗後の遊休ハウスを有効活用 5.母さんたちが丹精込めて作ったミニトマト

炎 天下の中農事組合法人・胡四王みらいの新しいパイプハウスを訪ねると、真つ赤なミニトマトと元気で明るい皆さんが迎えてくれた。同法人は、県内でも数少ない水稲種子生産を主な事業とする法人で、平成26年に設立。自主運営する最新鋭の「種子センター」を建設して優良種子生産に励み、全国各地から視察に訪れるほどの法人だ。そして今年、一つの転機を

迎えた。新規育苗ハウスでの原種苗の育苗受託と、トロ箱式溶液栽培システム「ういずOne」による育苗後のハウスを有効活用したミニトマトの栽培を始めたのである。園芸品目への新たな挑戦だ。中島一代表理事(表紙写真中段左から3人目)は「農業情勢を見据え、いろいろなことに挑戦したい。さらに、経営の多角化で若者に興味を持ってほしい」と話す。

そんなミニトマト栽培の中心となっているのが、表紙で笑顔を見せる地域の母さんたちだ。「地域の雇用場を作ろう」と募集し、予想を遥かに超える13人が集まった。働く皆さんは「近くで働け、地域の情報交換も出来て楽しい」と笑顔を見せる。さらに、時折食事を開くなど地域の活性化にも繋がっている。今年から始めた新たな挑戦。ときには上手く進まない

こともある。だが、徐々に歯車が噛み合い、小さな変化が生まれてきている。そして、いつか大きな変化となるだろう。中島代表理事は「私たちは、この地域の農業のリーダー。地域一丸となって地域農業に取り組んでいく」と意気込む。彼らは、自分の仕事と法人の仕事とを両立する努力家だ。その原動力を問うと、ある言葉が笑顔で返ってきた。「この地域が好きだから」。

皆で力を合わせて取り組む新たな挑戦 ミニトマトが生み出す“地域力”

農事組合法人 胡四王みらい ◎花巻市



【法人データ】花巻市矢沢地域を中心とした農家134人で構成。ひとめぼれやつぶゆたか、吟ぎんの種子を約76haで栽培し、転作作物としてナンブコムギや大豆、ハトムギを約104haで栽培している。ミニトマトはパイプハウス3棟で828本を栽培。JA全農いわてが買い取り、関東圏に出荷している。平成29年度の計画は数量2000kgで、販売額は120万円。また、社会保険を完備して正職員を雇うほか、地域集積協力金で格納庫を改修するなど地域に根差した活動を展開中。

CONTENTS

ぼらーの花巻 ●No.234 / 平成29年(2017)8月号

02 ぼらーのCOVER STORIES
愛農土に生きるII

04 特集
あなたの人生と共に
JAのくらしの活動

08 ぼらーのNEWS ●地域の話題

10 あぐりネット

12 かがやく女性部 / 食と農の掲示板

13 旬の産直大百科 / ぼらーの広場

14 Information ●理事会だより / 監事会だより

16 風趣点景 ●管内四季だより / 編集後記